

お仕事条件ランキング（1時間 + 作文指導1時間）

浦 久仁子（堺市立三原台中学校 日本語センター）

1 子ども	初級日本語後半以上の中学3年生（1,2年でも可能）
2 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・働くことの意味や価値を多面的に捉え、誇りや使命感を持って働くことの大切さを理解し、自分の生き方や社会との関わりを見つめて勤労への意欲を高めることができる。 ・自分の価値観の変容をたどり、文章にまとめることができる。
3 活動	<p>(0)「お仕事条件カード」を2枚用意し横線を切る。1枚は右側を破棄し左だけ(短い方)にする。 (条件の項目や説明は必要に応じてルビ打ちや翻訳を作ってもよい)</p> <p>(1)「お仕事条件カード」をワークシート左枠に優先順位を考えた上で、長いほうを貼りつける。</p> <p>(2)「ビル清掃 新津春子 仕事の流儀」(20分に短縮)を視聴する。その後「5人の石工」を読む。</p> <p>(3)再度、仕事の条件の優先順位を考え、短い方のカードを右枠に貼り、同じ項目を線で結ぶ。</p> <p>(4)時間があり日本語力が高ければ、ペアやグループで話し合い一つのランキングを考えてもよい。 (このとき相手を説得するために、なぜそれが大事かを説明する「話す」活動を取り入れる)</p> <p>(5)順位が移動したものは何か、なぜ移動させたのかを考えワークシート「考えてみよう」の①～③に記入する。(記入の際は、先ず得意な言語で言語で考えてもよい)</p>
4 工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・理解支援として「お仕事条件カード」で「教材動画・読み物」の前と後で優先順位が変わったことを可視化することにより、自分の思考の変化に気づけるようにした。 ・理解支援として読み物「5人の石工」をやさしい日本語で表記した。 ・表現支援として「モデル文」や「感想を書くときのことば」を提示した。

資料（種類：配布プリント類）

【お仕事条件カード】

賃金	お給料のこと
安定性	リストラやクビにならずに、退職まで働くことや給料の額が保障されていること
社会貢献	社会や人々の役に立つことができること
職場環境	働きやすい、転勤が少ない、パワハラがない、勤務時間が守られている、福利厚生が手厚いなど
世間体	世間に対する体裁や見栄のことで、名前の知れた会社や社会的地位、名誉、肩書等があること
興味・適正	仕事内容に興味を持って、自分の性格などにその仕事に向いているかどうか
創造性・向上性	自分の工夫次第で、仕事の内容に変化を加えることができる・自分が成長してゆくことができること

キャリア教育として意見文を書く

【モデル文】

仕事を選ぶときのランキングで〇〇と〇〇の順位を変更しました。はじめは〇〇が一番（〇番目に）大切だと思っていました。……からです。

しかし、動画を見て〇〇に変更しました。その理由は、動画では、……というセリフ（場面が）……。そのセリフを聞いて（場面を見て）……と思いました。将来の自分の仕事について、……することができました。



ごにん いしく 5人の石工

旅人がある町に来ました。その町では、大きな教会を作っていました。大勢の石工が教会の門を作るために大きな石を切り出していました。

旅人は一人目の石工に聞きました。「何をしていますか？」
その石工は、こわい顔をして言いました。
「見ればわかるだろ。粉だらけで石を切っているんだ。おれには学問がないから、こんな仕事しかないんだ。暑い日も寒い日も、毎日毎日よ。」

旅人は二人目の石工に聞きました。「何をしていますか？」
その人は汗をふきながら言いました。
「今日のお金をもらうために石を切っているのさ。おいらには妻とかかわいい子どもがいるんだよ。」

旅人は三人目の石工に聞きました。「何をしていますか？」
その人は道具を見せて言いました。
「石を切る仕事をしているんだ。見てくれよ。このごつごつ岩をきれいに切るために、5年も練習したんだ。」

旅人は四人目の石工に聞きました。「何をしていますか？」
その人は空を見上げて言いました。
「大きな教会をつくっているんだよ。この国で一番美しい建物ができるんだ。」

最後に、旅人は五人目の石工に聞きました。「何をしていますか？」
その人は目を輝かせて言いました。
「みんなが安心できる場所をつくっているんだ。大勢の人たちが私が造った門を通して神様に祈るんだ。そして、幸せな気持ちになって、また、私が造った門を通して家に帰るんだ。」

原案：P.F.ドラッカー『マネジメント【エッセンシャル版】-基本と原則』本教材は過去に予備校市立五原中学校による制作

感想を書くときのことば

～が心に [残った・響いた]
～に感銘を受けた、
～が印象 [深かった、に残った]
～が忘れられない、
～が心に [染みわたった・残った・響いた]
～に心を打たれた
[発見・学び・気づき] があった
新たな [学び・気づき・知見] を得た
[理解・考え] が深まった
[認識・考え] が変わった
再認識した 視点が広がった

[違和感・疑問] を感じた
しっくりこなかった
[不快・異様・不自然] に感じた
変だと思った
何かおかしいと感じた
[同じ・似た] ような経験をしたことがある
～と同感である
～に共感した
～は思ってもみなかった

幸せな
楽しい
陽気な
嬉しい
愉快的
満足な
幸福な
快適な
心地よい
興奮した
感動的な
感激した
苦しい
悲しい
辛い
痛ましい
悔しい
切ない
悲惨な
苦悩する
悲痛な
つらい
厳しい

「お仕事」について考える道徳

3年 組 番()

◆「働く」ということは・・・ **日本国民の三大義務**：教育・勤労・納税

すべて国民は、勤労の権利を有し、義務を負ふ。賃金、就業時間、休息その他の勤労条件に關する基準は、法律でこれを定める。児童は、これを酷使してはならない。（日本国憲法第二十七条第一項）

◆お仕事項目ランキング

順位	ビフォー	⇒	アフター
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			

在籍学級での道徳（内容項目【勤労】）の自主教材をリメイクしたもので、ワークシートは同じものを使用

ランキングのシンキングツールで考えの変化を可視化

◆資料1「プロフェッショナル 仕事の流儀 新津幸子 心を込めて、当たり前の日常を ビル精神：新津幸子」（NHK）
◆資料2「5人の石工」（P.F.ドラッカー『マネジメント』）

◆考えてみよう

① ビフォー⇒アフターで変更した項目について、なぜ変更しましたか？

モデル文を参考に記述

② 「仕事の流儀」のビデオを見て、心に響いたことは何ですか。

「感想を書くときのことば」を使って文章を記述

③ 5人の石工は、それぞれ仕事に対する考え方が違いましたが、あなたはどのように考えたいと思いますか。

自分は何人目の石工になりたいか、それはなぜかを記述

◆新津さんにとっての「プロフェッショナル」とは・・・

「目標をもって日々努力し、どんな仕事でも、心をこめてできる人だと思います。」 2